

アジアの都市への水管理プログラム

UNハビタット、アジア開発銀行、参加国政府 協カプログラム

環境技術専門家会議

「水、衛生、廃棄物」

福岡

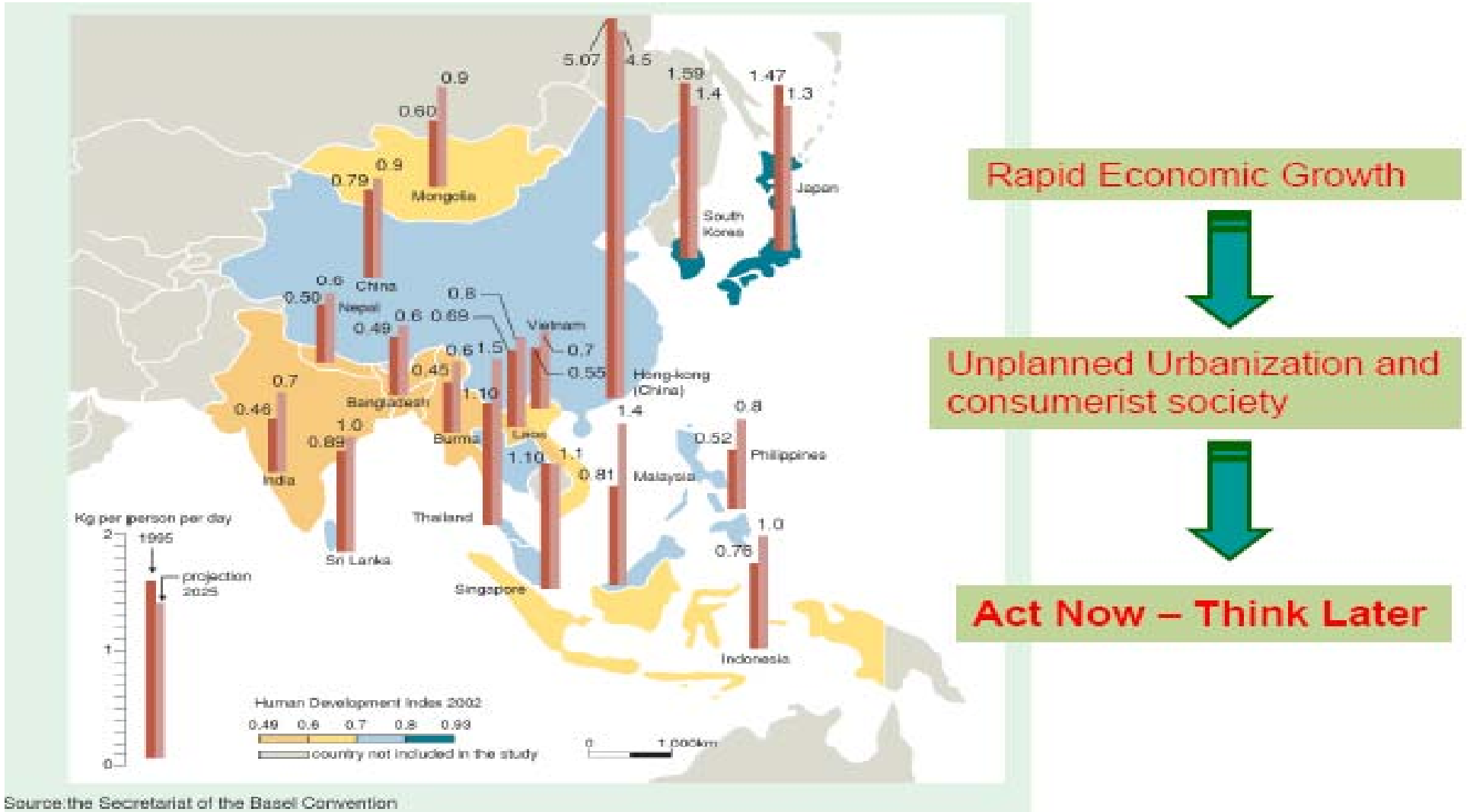
2009年10月28-29日

廃棄物マネージメント

アンドレ・ジーカス
UNハビタット・ナイロビ
水と衛生チームII チーフ

アジアにおける廃棄物排出量

地方自治体で一日で一人が出す固形廃棄物量と将来予測



Source: the Secretariat of the Basel Convention

発展するアジアの国々

アジアの発展途上国での重要な傾向:

- 急速な経済成長 (中国とインド)
- 世界の人口の60%以上を占める
- 固形廃棄物量の増加

2002年、中国は、945百万トンの固形産業廃棄物と136.5百万トンのMSWを排出 (MSWデータは都市部から集められた廃棄物量)

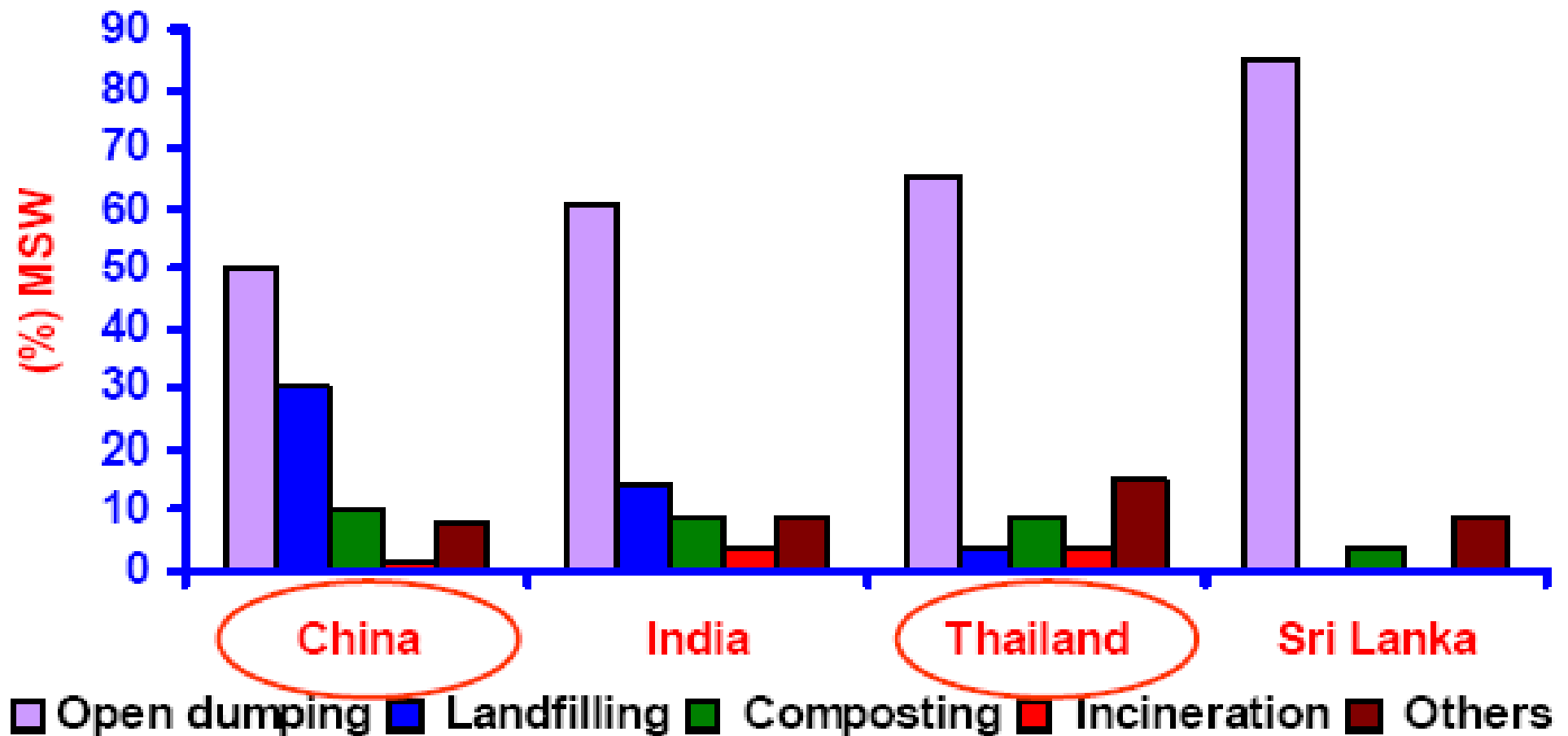
- 固形廃棄物の多様化
- 3R関連の商品、物質、製品の越境移動
- 法整備・実施が不十分

都市の残留物

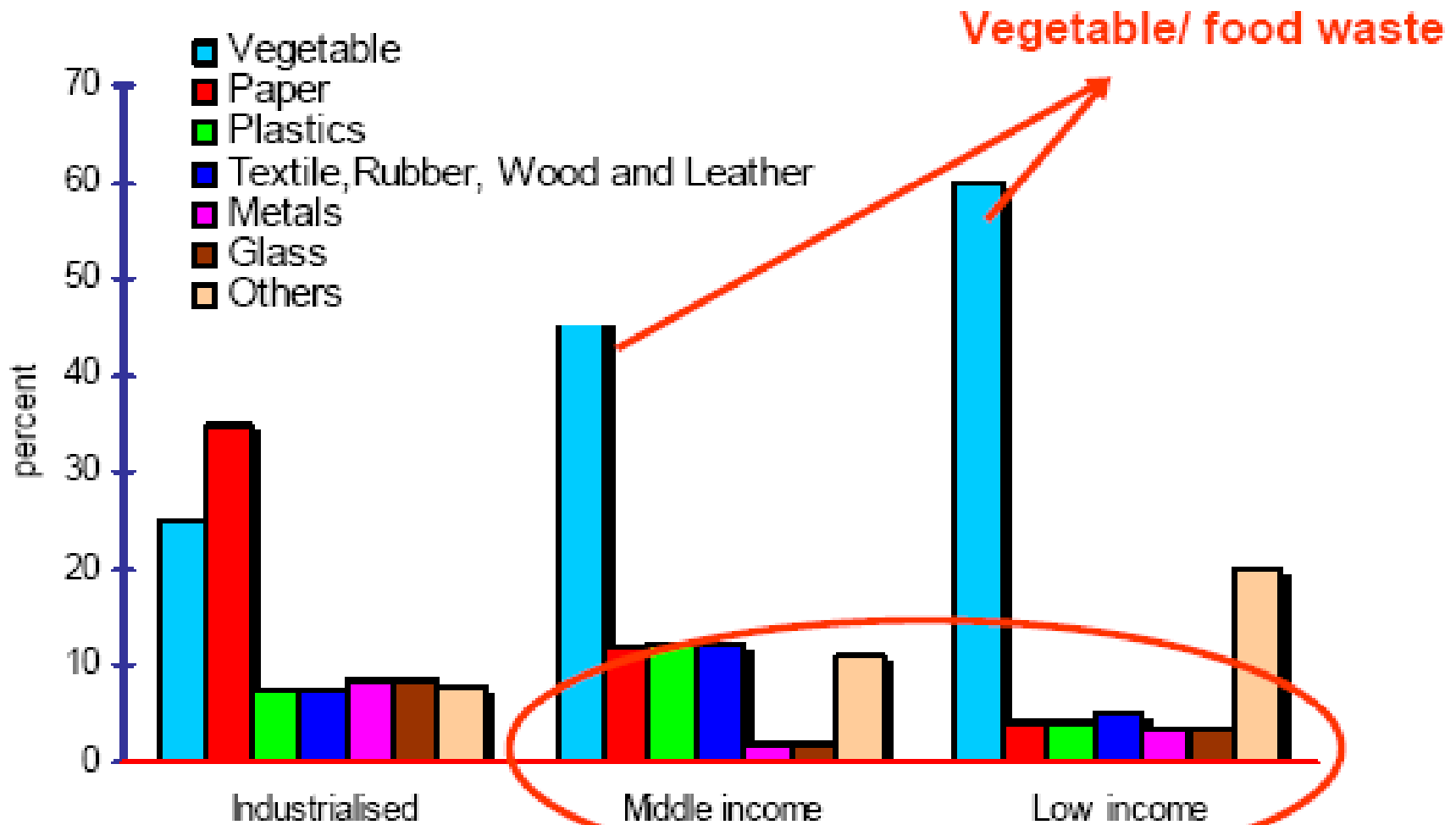


- 排出された固形廃棄物のうち
1/3~2/3は未回収
- 水路を汚染
- スカベンジャーを引き寄せる

一部のアジアの国で実施されているMSW 廃棄方法



廃棄物の内訳: 有機廃棄物が大半を占める

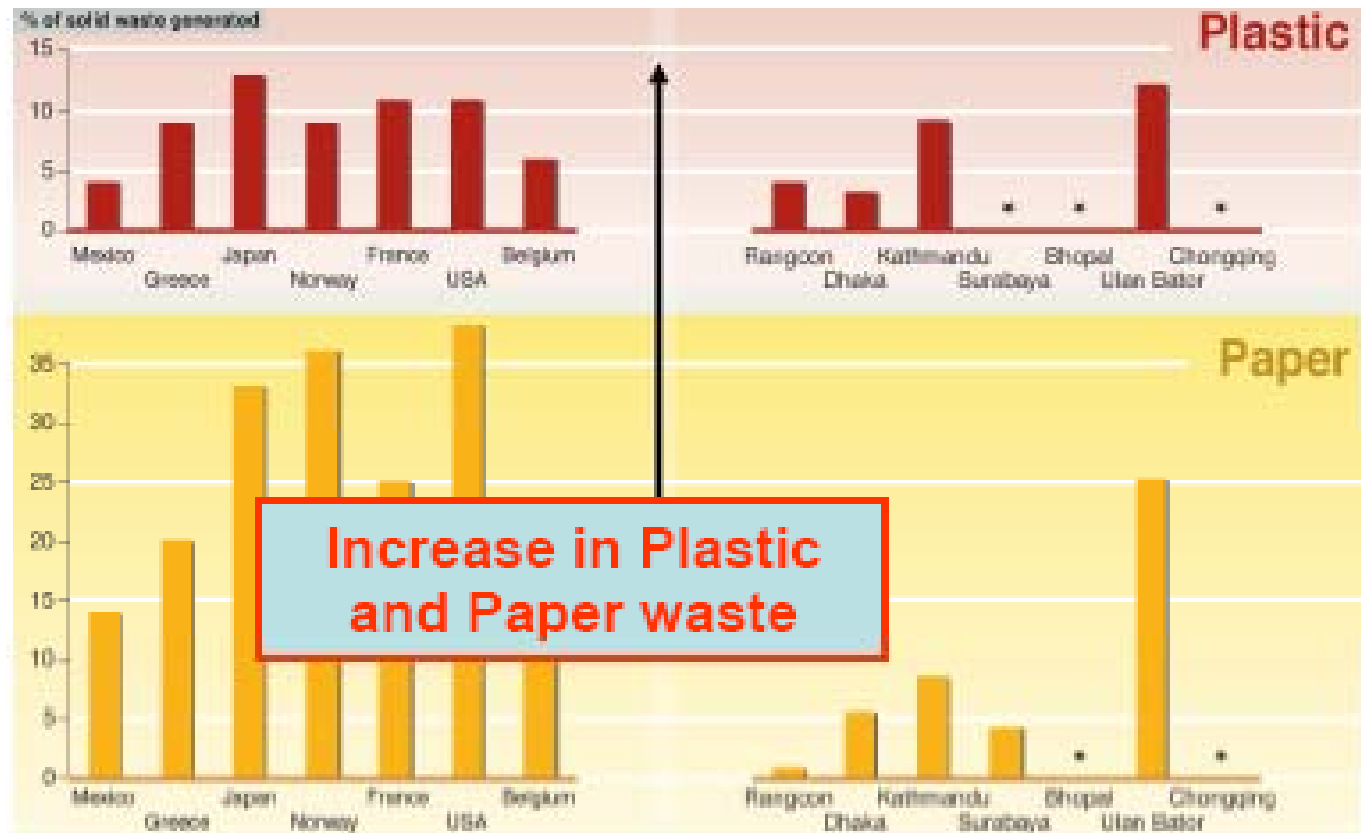


Comparison of organic and inorganic components in the MSW of high, middle, and low-income countries

発展するアジア地域で増加する地方自治体の廃棄物問題

非生物分解性廃棄物

- 梱包/ボール紙箱、プラスチック・バッグ、電気電子機器廃棄物 (E-waste)



資源回収とリサイクルの現状



廃棄物削減の概念の普及

生産管理

- マルチ・ステークホルダーのアプローチ：生産者から消費者まで
- 生産者の拡大責任 (EPR: Extended Producer Responsibility)
- 排出者—負担の原理
- 商品価格の高騰 (リサイクル料が含まれるため)

生産者を助けるため、行政は次の何れかを実行する必要がある

- 助成
- 税金補助等のインセンティブ

直ちにアクションを起こすべき！ 健康・医療廃棄物

広く行われている廃棄方法:

- 自治体の廃棄場所/ 廃品回収業者!
- (非効果的 な焼却技術)



廃棄物管理の革新的ビジネス・モデル

- 廃棄物管理政策のわく組み
 - 廃棄物は資源
 - 廃棄物はエネルギー
 - 廃棄物は利益をもたらす
 - 廃棄物削減は費用とエネルギー節約に
- 3Rの導入（削減、再利用、リサイクル）
- 3R導入(削減、再利用、リサイクル)のための官民のパートナーシップ

今後に向けて...

- 地方自治体の廃棄物管理に関するビジョン
 - 利害関係者の役割（国、地元行政、民間企業、コミュニティ）
 - 投資形態
 - 環境目標
- 発展途上国内で3Rの促進（削減、再利用、リサイクル）
 - 多角的機関/先進国の役割
 - 投資、技術移転、試験的プロジェクト、試験的取組の拡大

EVERYTHING IS RECYCLABLE,



EXCEPT TIME

IT IS TIME TO ACT NOW

UN  **HABITAT**
FOR A BETTER URBAN FUTURE

www.unhabitat.org

ご静聴ありがとうございました！